

平成27年度 学校教育自己診断(教員用)集計結果

| | 質問項目 | 良くあてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | まったくあてはまらない | 肯定率 |
|------|--|---------|---------|------------|-------------|------|
| 設問1 | 生徒は、桃谷高校に入学してよかったと思っている。 | 23% | 70% | 7% | 0% | 93% |
| 設問2 | この学校は、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。 | 44% | 51% | 2% | 2% | 95% |
| 設問3 | わかりやすく楽しい授業を心がけている。 | 60% | 40% | 0% | 0% | 100% |
| 設問4 | 学習指導を、個に応じた観点で工夫して行っている。 | 49% | 42% | 9% | 0% | 91% |
| 設問5 | 教育活動において、評価点検を行い次年度の計画にいかしている。 | 35% | 51% | 14% | 0% | 86% |
| 設問6 | 家庭連絡をきめ細かく行い生徒指導にいかしている。 | 37% | 47% | 14% | 2% | 84% |
| 設問7 | 生徒の問題行動がおきた時、組織的に対応できる体制が整っている。 | 14% | 56% | 19% | 12% | 70% |
| 設問8 | カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。 | 33% | 48% | 12% | 7% | 81% |
| 設問9 | 学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。 | 26% | 49% | 26% | 0% | 74% |
| 設問10 | 学校として、生徒が達成感を得られるよう、部活動の活性化について工夫している。 | 14% | 42% | 23% | 21% | 56% |
| 設問11 | 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教員とも相談することができる。 | 19% | 56% | 21% | 5% | 74% |
| 設問12 | 「生きる力」を育み、自らの将来像を描くことができるように系統的なキャリア教育を行っている。 | 19% | 47% | 28% | 7% | 65% |
| 設問13 | 生徒一人一人が興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。 | 26% | 65% | 2% | 7% | 91% |
| 設問14 | 教育活動において、生徒に社会規範を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。 | 23% | 58% | 14% | 5% | 81% |
| 設問15 | 人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。 | 12% | 26% | 40% | 23% | 37% |
| 設問16 | 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。 | 7% | 40% | 40% | 14% | 47% |
| 設問17 | 個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。 | 16% | 60% | 12% | 12% | 77% |
| 設問18 | この学校では、学習や活動がしやすいように施設や設備が整っている。 | 0% | 7% | 44% | 49% | 7% |
| 設問19 | 関連機関との連携を深め、教育活動全般に生かしている。 | 9% | 63% | 21% | 7% | 72% |
| 設問20 | 日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができています。 | 19% | 42% | 23% | 16% | 60% |
| 設問21 | 学校運営に教職員の意見が反映されている。 | 2% | 37% | 33% | 28% | 40% |
| 設問22 | 各分掌の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。 | 9% | 33% | 40% | 19% | 42% |
| 設問23 | 職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。 | 9% | 35% | 33% | 23% | 44% |
| 設問24 | この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。 | 14% | 53% | 14% | 19% | 67% |
| 設問25 | 校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。 | 16% | 58% | 19% | 7% | 74% |

